

委託事業実施内容報告書
平成26年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業
【地域日本語教育実践プログラム(B)】

受託団体名 NPO法人ABCジャパン

1. 事業名称

外国につながる保護者と若者を対象とした日本語教室と社会参画機会の創出

2. 事業の目的

- ・外国籍保護者が、日本語学習や地域交流を通じて、日本での子育てに対する不安を軽減し、子どもの教育に積極的に関わられるようにする。
- ・外国につながる若者が、自分の表現したいことを日本語で伝える力を身につけ、積極的に地域社会に溶け込み、将来像を描く力を得られようとする。
- ・外国人市民の生活の質を向上させるためのオリエンテーションを実施し、安心して生活できるような基盤を作る。
- ・外国人サポートに関わる地域住民、行政、学校等が連携し、外国人市民の社会参画の機会を創出する。

3. 事業内容の概要

- ①日本の行政や教育制度についての情報提供を行いながら、コミュニケーション能力の向上を主眼とした外国籍保護者向けの日本語教室
- ②自己表現を可能にする日本語と地域で安心して生活できる能力をつけさせるための外国につながる若者を対象とした日本語教室
- ③多言語で文化的背景の違いに配慮し、学校、自治会等と連携した外国人市民対象のオリエンテーション
- ④それぞれの場で外国人住民のサポートに関わっている行政、学校、団体等の関係機関が連携し協力体制を築いていくための連絡会

4. 運営委員会の開催について

【概要】

回数	開講日時	時間数	場所	出席者	議題	検討内容
1	平成26年10月18日 11:00～13:00	2時間	ABCジャパン	安富祖美智江、渡辺裕美子、高橋清樹、横江美智子	高校進学ガイダンスについて	高校入試情報、学校選び、学費などガイダンスで取り上げる内容について
2	平成26年12月26日 10:00～12:00	2時間	ABCジャパン	安富祖美智江、渡辺裕美子、田村梨花、渡部佳子、秋間恵美子	大学進学ガイダンスと若者向け日本語教室について	大学進学ガイダンスの内容について・若者向け教室の内容検討
3	平成27年1月28日 10:00～12:00	2時間	ABCジャパン	安富祖美智江、渡辺裕美子、藤巻望、横江美智子	今年度のふり返りと来年度に向けて	今年度の反省会と来年度の企画立案

5. 取組についての報告

○取組1：外国籍保護者のためのコミュニケーション能力重視の日本語教室

- (1) 体制整備に向けた取組の目標
 - ・日常生活や学校現場で欠かせない日本語表現を習得し、コミュニケーション能力を向上させる。
 - ・行政や学校連絡文などで用いられる語彙や表現を学び、学校制度に対する理解を深め、子どもの教育に対する関心を高める。
- (2) 取組内容
鶴見在住の南米出身者は、定住化が進んでいるが、日本語を体系的に学ぶ機会も少なく、職場や家庭で日本語を使う機会も少ないため、日本語の定着が難しいケースが多い。また、日本語ができないために、子どもの教育に対する意識も低い場合が見受けられる。今回の日本語教室では、学校連絡文などで用いられる語彙や表現を学び、学校制度に対する理解を深め、積極的にまわりと関わるためのコミュニケーション能力の向上を主目的とした日本語教室を実施する。
- (3) 対象者
主に鶴見区内に在住する南米出身の外国人住民(ブラジル、ペルー、ボリビア、アルゼンチンの他、中国やインド、フィリピン出身者の参加もあり)

- (4) 参加者の総数 19人
出身・国籍別内訳

中国	0人	バングラデシュ	1人
韓国	0人	タイ	0人
ブラジル	17人	ペルー	0人
ベトナム	0人	フィリピン	0人
ネパール	1人	日本	0人

- (5) 開催時間数(回数) 77時間(全25回)

(6) 取組の具体的内容

回数	開講日時	時間数	場所	参加人数	国籍(人数)	取組のテーマ	内容	講師等氏名	補助者氏名
1	平成26年7月19日 10:00～13:00	3時間	ABCジャパン	7人	ブラジル(7人)	面接、プレイスメントテスト	日本語能力試験の問題を用い、受講前の個人の日本語能力を測る。	横江、渡部	
2	平成26年7月26日 10:00～13:00	3時間	ABCジャパン	5人	ブラジル(5人)	住所の書き方、公共施設(鶴見国委細ラウンジ)の利用方法、謝罪の表現	受講者が書類を記入する際に必要な住所を書けるようにする。(毎回)地域の外国人サポート施設の利用方法を知り、困ったことがあった時に受講者自らが解決しようとする事が出来るようにする。	横江、渡部	

3	平成26年8月2日 10:00～13:00	3時間	ABCジャパン	2人	ブラジル(2人)	住所の書き方、公共施設(鶴見国委細ラウンジ)の利用方法	地域の外国人サポート施設の利用方法を知り、困ったことがあった時に受講者自らが解決しようとする事が出来るようにする。	横江、渡部	
4	平成26年8月9日 10:00～13:00	3時間	ABCジャパン	5人	ブラジル(5人)	住所の書き方、謝罪の表現	社会のさまざまな場面での謝罪の仕方を知り、状況にあった表現が使えるようにする。	横江、渡部	
5	平成26年8月23日 10:00～13:00	3時間	ABCジャパン	6人	ブラジル(5人)、 バングラデシュ(1人)	住所の書き方、謝罪の表現	社会のさまざまな場面での謝罪の仕方を知り、状況にあった表現が使えるようにする。	横江、渡部	
6	平成26年9月6日 10:00～13:00	3時間	ABCジャパン	7人	ブラジル(6人)、 バングラデシュ(1人)	自己紹介、電話での名乗り方、がん検診無料券の説明	初対面のあいさつ方法を教える。名前、出身、趣味などを口頭で伝え、文章で書けるようにする。	横江、渡部	白石
7	平成26年9月13日 10:00～13:00	3時間	ABCジャパン	4人	ブラジル(3人)、 バングラデシュ(1人)	住所の書き方、履歴書の書き方	受講者が就労する際に必要な住所、情報をかけるようにする。	横江、渡部	
8	平成26年9月20日 10:00～13:00	3時間	ABCジャパン	6人	ブラジル(5人)、 ネパール(1人)	住所の書き方、日本の高校の文化祭について紹介 日本語能力試験申込、試験対策	日本の高校の文化祭について紹介する。 日本語能力試験の内容を確認する。	横江	白石
9	平成26年9月27日 10:00～13:00	3時間	ABCジャパン	5人	ブラジル(5人)	住所の書き方、日本語能力試験対策	日本語能力試験対策として、受験レベル別に聴解、筆記の問題演習、解説を行う。	渡部	白石
10	平成26年10月4日 10:00～13:00	3時間	ABCジャパン	8人	ブラジル(7人)、 ネパール(1人)	住所の書き方、日本語能力試験対策	日本語能力試験の対策として、受験レベル別に聴解、筆記の問題演習、解説を行う。	横江	白石、安富祖
11	平成26年10月11日 10:00～13:00	3時間	ABCジャパン	7人	ブラジル(6人)、 ネパール(1人)	住所の書き方、病気の症状	体調の尋ね方や症状、病院の種類や病院での申告の仕方などを知り、受講者が自ら病院へかかれるようにする。	渡部、横江	白石
12	平成26年10月18日 10:00～13:00	3時間	ABCジャパン	4人	ブラジル(3人)、 ネパール(1人)	住所の書き方、病気の症状	体調の尋ね方や症状、病院の種類や病院での申告の仕方などを知り、受講者が自ら病院へかかれるようにする。	渡部	白石、栗田
13	平成26年11月1日 10:00～13:00	3時間	ABCジャパン	7人	ブラジル(7人)	住所の書き方、ケガについて	ケガの症状や状態について詳しく説明できるようにする。	横江、渡部	白石、北島、安富祖
14	平成26年11月8日 10:00～13:00	3時間	ABCジャパン	5人	ブラジル(5人)	住所の書き方、ケガについて	ケガの症状や状態について詳しく説明できるようにする。	渡部	安富祖
15	平成26年11月15日 10:00～13:00	3時間	ABCジャパン	4人	ブラジル(4人)	住所の書き方、保育園の入園申請書類の書き方、ひらがなの単語	保育園入園の申請書類の用語やその漢字などを知り、受講者が自ら記入できるようにする。	横江、渡部	安富祖
16	平成26年11月22日 10:00～13:00	3時間	ABCジャパン	4人	ブラジル(4人)	住所の書き方、保育園の入園申請書類の書き方、ひらがなの単語	保育園入園の申請書類の用語やその漢字などを知り、受講者が自ら記入できるようにする。	渡部	白石
17	平成26年12月9日 10:00～16:00	3時間	ABCジャパン	9人	ブラジル(9人)	お寿司についてのワークショップ	日本食であるお寿司の種類、作り方、材料などについて知る。	渡部、横江	藤浪、安富祖
18	平成26年12月13日 10:00～13:00	3時間	ABCジャパン	6人	ブラジル(6人)	住所の書き方、お弁当について	子どもの保育園や幼稚園へ持たせるお弁当について、どのようなものを入れるべきか、何がはやっているのかなどを説明する(キャラ弁など)。	渡部	白石
19	平成26年12月20日 10:00～14:00	4時間	ABCジャパン	9人	ブラジル(6人)	お寿司作り	お寿司の調理実習をし、日文化に触れる。	渡部、横江	安富祖
20	平成27年1月17日 10:00～13:00	3時間	ABCジャパン	7人	ブラジル(4人)、 中国(3人)	住所の書き方、お正月の話、可能「～られる」薬の種類、用法	～られるの表現を使って文章を作れるようにする。 受講者の持つ症状にあわせて使うべき薬の種類について解説。	秋間、渡部	白石、竹田
21	平成27年1月31日 10:00～13:00	3時間	ABCジャパン	3人	ブラジル(3人)	住所の書き方、レストランで使われる言葉、表現	メニューの単語や店員との会話で使われる表現を知り、敬語への答え方を知ることで、メニューを指差すだけではなく、スムーズなやり取りが出来るようにする。	渡部	竹田、鈴木
22	平成27年2月7日 10:00～13:00	3時間	ABCジャパン	4人	ブラジル(4人)	住所の書き方、銀行、ATMの日本語、福笑い	銀行・ATMで使われる言葉、表現を知り、日本語でも操作できるようにする。 お正月の遊び「福笑い」を使い、子どもと一緒に簡単な漢字の確認をする。	渡部	安富祖
23	平成26年2月14日 10:00～13:00	3時間	ABCジャパン	7人	ブラジル(7人)	住所の書き方、家庭用洗剤、薬品について	衣類用洗剤、食器用洗剤などの表記や、混ぜてはいけないものの説明を聞き、使用方法を確認する。	渡部、横江	竹田
24	平成27年2月21日 10:00～13:00	3時間	ABCジャパン	6人	ブラジル(6人)	日本語教室の感想作文、歌	本講座を通しての感想を、講師の補助を受けながら日本語で書くことが出来る。	渡部	白石、安富祖
25	平成26年3月7日 10:00～13:00	3時間	ABCジャパン	5人	ブラジル(5人)	入学ガイダンス説明、入園書類の書き方、卒業式について	保育園、小学校に子どもが入る保護者に、学校で行われるガイダンスの時に困らないよう、用語や就学前にしておくべきことについて説明。	渡部	白石

(7) 参加者の募集方法

ABCジャパンのホームページに広告を掲載し、ブラジル人の利用が多いSNSでの情報掲示を行う。地域内の関連企業や店舗、鶴見国際交流ラウンジ、区役所関連部署窓口などにポスターを掲示し、チラシを配布する。

(8) 特徴的な活動風景(2～3回分)

- ・学習者へのインタビューを通して、ニーズを把握。授業では、地域の外国人サポート施設の利用方法、社会のさまざまな場面での謝罪の仕方、体調の尋ね方や症状、病院の種類や病院での申告の仕方、保育園入園の申請書類の用語やその漢字、銀行・ATMで使われる言葉など、日常生活に必要な内容を中心に扱った。
- ・巻き寿司の種類・作り方やキャラ弁、お正月の遊び「福笑い」などを通して日本文化を学んだ。



(9) 取組の目標の達成状況・成果

仕事と子育てを両立しながら地域で生活をしている外国人の保護者を対象として、生活に密着した日本語教室を開催した。長年日本に暮らしていても、よくわかっていなかった言葉や表現、様々な手続きなど、学習者にとって必要な内容を授業で取り上げることで、興味を持って授業に取り組んでもらうことができた。

(10) 改善点について

受講した生徒は普段仕事と子育てで忙しくしている保護者なので、なかなか平日に勉強の時間を作るのは難しいと思われる。授業以外でも、短時間で少しずつでも日本語力をアップできるような宿題や学習方法を提案していきたい。授業内容については、受講生によってニーズも少しずつ変わるので、きめ細かく対応していく必要がある。

○取組2: 外国につながる若者を対象とした日本語教室

(1) 体制整備に向けた取組の目標

- ・自分の表現したいことを日本語で伝える力を身につける。
- ・コミュニケーション能力を向上させ、よりよい就業機会につなげる。
- ・日本社会のルールを学び、地域住民としての意識を高める。
- ・孤立しがちな若者が、同じような背景をもつ者と出会い、励ましあえる居場所を提供し、前向きに自らの将来と向き合う姿勢を応援する。

(2) 取組内容

来日したばかり小学生・中学生に対しては、文部科学省の定住外国人の子どもの就学支援や市や区による母語支援サポーターによる支援が行なわれているが、高校入学後の支援は見落とされがちである。何とか高校には入っても、日本語でのコミュニケーションが困難なため、友だちを作ったり、アルバイトをするのも難しく、孤立しやすい傾向がある。この教室では、自らが表現したいことを日本語で伝える力を身につけ、日本社会で自ら情報を得る力をつけるために、ニュースや話題になっていることをトピックで取り上げ、情報収集方法や日本社会で生き抜く術等のポイントを学ぶ。また、授業後に相談に乗ったり、話に耳を傾ける機会をつくり、学習に対する意欲を低下させず、目標に向かって進めるように最大限の配慮・工夫する。交流会等にも参加し、社会との接点をできるだけ持つように後押しする。

(3) 対象者

主に横浜市鶴見区在住の10代後半の外国につながる若者。南米出身者のほか、近年その数が増加している中国やフィリピン出身の若者も対象とする。

(4) 参加者の総数 5人

中国	5人	インドネシア	人
韓国	人	タイ	人
ブラジル	人	ペルー	人
ベトナム	人	フィリピン	人
ネパール	人	日本	人

(5) 開催時間数(回数) 80時間(全40回)

(6) 取組の具体的内容

回数	開講日時	時間数	場所	参加人数	国籍(人数)	取組のテーマ	内容	講師等氏名	補助者氏名
1	平成26年9月2日 10:00~12:00	2時間	ABCジャパン	5人	中国(5人)	プレイスメントテスト	受講生の日本語力チェック		
2	平成26年9月6日 10:00~12:00	2時間	ABCジャパン	4人	中国(4人)	ひらがな、カタカナ、濁音、半濁音	文字の習得状況を確認	秋間	
3	平成26年9月20日 10:00~12:01	2時間	ABCジャパン	5人	中国(5人)	動詞の活用「～で○を食べます」、日本の高校の文化祭について紹介	短い文章に手段など細かい情報を付け足すことが出来るようにする。 日本の高校の文化祭について紹介する。	秋間	
4	平成26年10月4日 10:00~12:00	2時間	ABCジャパン	3人	中国(3人)	動詞の活用の復習、オーラル(発話、書き取り)練習、形容詞の肯定・否定	長い文章の作り方を定着させる。 みんなの日本語を使用し、オーラル、書き取りを行うことにより、どの程度アウトプットできているかを測る。	秋間	
5	平成26年10月7日 10:00~12:00	2時間	ABCジャパン	4人	中国(5人)	助詞	「～で～を食べます/飲みます/勉強します」 「～で～へ行きます」など、複数の助詞を使った文章を教え、会話で使えるようにする。	横江	

6	平成26年10月14日 10:00~12:00	2時間	ABCジャパン	3人	中国(3人)	時間についての表現音読	「～さんは、時々／毎朝～します」の文型を教え、作文・会話練習をする。「～に～をもらいました」の意味理解の確認と音読の練習を行う。	横江	
7	平成26年10月18日 10:00~12:00	2時間	ABCジャパン	1人	中国(1人)	会話練習	会話を中心に日本語を使う練習を通し、表現を定着することができる。	横江	
8	平成26年10月21日 10:00~12:00	2時間	ABCジャパン	4人	中国(4人)	カタカナ単語 趣味の説明	カタカナ単語を聞き取れるようにする。趣味を説明する表現を教える。「音楽を聞くのが趣味です」「動物の写真を撮るのが好きです」理由を説明できるようにする。「どうして?～からです」の表現を教え、理由を説明できるようにする。	横江	
9	平成26年10月28日 10:00~	2時間	ABCジャパン	4人	中国(4人)	手紙を書く カタカナ単語	中国の友だちや親戚に手紙を書く。宛名の書き方、手紙の始まりや終わりの書き方を教える。	渡部	
10	平成26年11月4日 10:00~12:00	2時間	ABCジャパン	4人	中国(4人)	て形	口頭によるパターンプラクティスでて形を習得させ、その後プリントに記入し使えるようにする。ケガの症状や状態について詳しく説明できるようにする。	秋間	
11	平成26年11月11日 10:00~12:30	2時間	ABCジャパン	5人	中国(5人)	位置の表現	位置を示す表現(「～の上に／下に／右に／左に～があります」)を教え、教室の中を説明できるようにする	横江	
12	平成26年11月18日 10:00~12:00	2時間	ABCジャパン	2人	中国(2人)	許可、依頼の表現	～してもいいです、～てくださいを使った文章が作れるようにする。	秋間	
13	平成26年11月25日 10:00~12:00	2時間	ABCジャパン	9人	中国(5人) ネパール(4人)	数字表現	誕生日を言えるようにする。今日の日付を表現する。	秋間	
14	平成26年12月2日 10:00~12:00	2時間	ABCジャパン	5人	中国(5人)	イ形容詞	イ形容詞を使って、長い文章を作れるようにする。	横江	
15	平成26年12月9日 10:00~12:00	2時間	ABCジャパン	5人	中国(5人)	ナ形容詞	ナ形容詞を使って、物の説明をする。	秋間	
16	平成26年12月14日 10:00~12:00	2時間	ABCジャパン	4人	中国(4人)	比較表現	「～の方が好きです」の文章を作れるようになる。	横江	
17	平成27年1月13日 10:00~12:00	2時間	ABCジャパン	4人	中国(4人)	数え方	「個、人、台、匹、羽、本」などの数え方の表現を学習する。	秋間	
18	平成27年1月17日 10:00~12:00	2時間	ABCジャパン	5人	中国(5人)	模擬テスト	模擬テスト	渡部	
19	平成27年1月20日 10:00~12:00	2時間	ABCジャパン	4人	中国(4人)	「ながら」を使った表現	「～ながら、～ます」を使った文章を作れるようになる(「ご飯を食べながら、テレビを見ます」)。	渡部	
20	平成27年1月27日 10:00~12:00	2時間	ABCジャパン	5人	中国(5人)	指示詞	これ、あれ、あそこ、そこなどの言葉を使って、位置を説明できるようにする。「います／あります」を使った表現を練習する。	秋間	
21	平成27年2月7日 10:00~12:00	2時間	ABCジャパン	5人	中国(5人)	ない形	「食べないでください／なくてもいいです／なければなりません」の文章を使う。	横江	
22	平成27年2月3日 10:00~12:00	2時間	ABCジャパン	4人	中国(4人)	た形	た形の導入。「食べたり、飲んだりします」の表現を紹介する。	渡部	
23	平成27年2月7日 10:00~12:00	2時間	ABCジャパン	5人	中国(5人)	た形	た形を使った文章を作る練習。『みんなの日本語』を使った練習と、会話練習を行う。ます形からた形への書き換え練習を行う。	横江	
24	平成27年2月17日 10:00~12:00	2時間	ABCジャパン	4人	中国(4人)	普通形	普通型の復習、定着を図る。「～と思います」「～といいます」「～でしょう」の紹介をする。	秋間	
25	平成27年2月18日 10:00~12:00	2時間	ABCジャパン	5人	中国(5人)	してあげます／ してくれます	「してあげます／してもらいます／してくれます」の表現の練習を行う。「あげる／くれる」を混同していたので、ゲームを行いながら意味の違いを理解させた。	渡部	
26	平成27年2月19日 10:00~12:00	2時間	ABCジャパン	4人	中国(4人)	仮定／確定条件	「普通型過去＋ら」の仮定／確定条件の紹介と練習。ゲームを行いながら定着を図る。	渡部	
27	平成27年2月20日 10:00~12:00	2時間	ABCジャパン	4人	中国(4人)	逆条件	「ても」の逆条件の紹介と練習。ゲームを行いながら定着を図る。	渡部	
28	平成27年2月21日 10:00~12:00	2時間	ABCジャパン	5人	中国(5人)	促音の聞き取り	促音の聞き取りの練習(「おと／おっと」など)。	渡部	
29	平成27年2月24日 10:00~12:00	2時間	ABCジャパン	5人	中国(5人)	模擬テスト	模擬テスト	渡部	
30	平成27年2月25日 10:00~12:00	2時間	ABCジャパン	5人	中国(5人)	清音／濁音の聞き取り	清音／濁音の聞き取りの練習。苦手だった促音の聞き取りの練習も行う。	渡部	
31	平成27年2月26日 10:00~12:00	2時間	ABCジャパン	7人	中国(4人) ネパール(3人)		最寄り駅までの道のりを説明できるようにする。「バスに〇〇分乗ります」。	渡部	
32	平成27年2月27日 10:00~12:00	2時間	ABCジャパン	5人	中国(5人)	「何も」	「何も見えません」「何も聞こえません」	渡部	
33	平成27年3月3日 10:00~12:00	2時間	ABCジャパン	5人	中国(5人)	迷惑の受け身 ひらがなの復習	迷惑の受け身の練習。「私は誰かに足を踏まれました」と「誰かに」を使って表現する。「さ」「と」などの形がくずれてしまっているひらがなを再度練習。	渡部	
34	平成27年3月4日 10:00~12:00	2時間	ABCジャパン	6人	中国(4人) ネパール(2人)	俳句	拍についての説明、俳句のルールについて、季語についての説明。実際に俳句を作る練習をする。	秋間	
35	平成27年3月5日 10:00~12:00	2時間	ABCジャパン	5人	中国(5人)	オノマトペ	オノマトペを紹介し、ゲームを行いながら定着を図る。	秋間	
36	平成27年3月6日 10:00~12:00	2時間	ABCジャパン	3人	中国(3人)	漢字の読み方	「着ます／着きます」は送り仮名で読み方が分かるが、「降ります:ふります／おります」は送り仮名でわからない。文脈の中で判断する必要があることの説明を行った。	渡部	

37	平成27年3月7日 10:00~12:00	2時間	ABCジャパン	5人	中国(5人)	数え方の復習	「台、両、人、匹、羽」などの確認。1本・2本・3本のときの読み方の違いを学習する。	渡部	
38	平成27年3月10日 10:00~12:00	2時間	ABCジャパン	5人	中国(5人)	位置の表現の復習	「～の上に／下に／右に／左に／間に／中に～があります」の表現を使って、部屋の中の様々なものの位置を説明する	横江	
39	平成27年3月11日 10:00~12:00	2時間	ABCジャパン	5人	中国(5人)	ない形	「食べないでください」などない形を使った表現の復習を行った。	横江	
40	平成27年3月12日 10:00~12:00	2時間	ABCジャパン	4人	ネパール(4人)	許可、依頼の表現	「～してもいいですか」「～てください」を使った文章を作る。「パンフレットをもらってもいいですか」「借りてもいいですか」など。	横江	

(7) 参加者の募集方法

- ・インターネット(ホームページやSNS)による広報
- ・以前からつながりのある高校に呼びかけたり、コミュニティーへの働きかけを行なった。

(8) 特徴的な活動風景(2~3回分)

- ・受講生が、自分の表現したいことを日本語で伝えられるようにするための教室を実施。文法や聞き取り、パターンプラクティス等をベースにしながらも、ゲーム形式を取ったり、様々な指導方法を織り交ぜながら、コミュニケーション能力を向上させるような授業を行なった。
- ・日本の高校の文化祭やその他の行事等についても紹介し、日本の文化・習慣についても学べるように工夫した。



(9) 取組の目標の達成状況・成果

言葉の壁によって、社会で孤立することがないように、自分から情報を得ていく力をつけることができた。毎回の授業では、その時話題になっているニュースをトピックとして取り上げ、社会に対する目を養い、飽きさせない工夫を行なった。授業後にはリラックスして話せる場を設けて、いろいろな相談にのったり、生活・学習上のアドバイスをを行ったりした。

(10) 改善点について

受講生は、なかなか同世代の日本人と接する機会がないので、今後は地域の若者とも交流しながら学習できるような場を作っていくたい。また、教室内だけでなく、外に出て、日本語を実際に使う機会を設けながら授業を組み立てていきたい。

○取組3: 外国につながる市民を対象とした生活オリエンテーションの実施

(1) 体制整備に向けた取組の目標

- ・外国人市民が安心して暮らせるように、生活の質を向上させるオリエンテーションを実施する
- ・参加する支援者と学習者の意見交換の場を作る
- ・地域内で外国人支援に係わる関係団体・機関の協働のきっかけを作る

(2) 取組内容

日本語でのコミュニケーションが困難な外国人市民は、日本の諸制度についての知識や理解が不十分なため情報弱者となりやすい。外国人市民が地域で安心して暮らせるようになるためには、多言語で内容も文化的背景の違いに配慮した内容のオリエンテーションを行うことが効果的である。学習者の関心が高い子どもの教育に関するものや保健・健康をテーマに取り上げ、専門の講師に依頼し、生活の質を向上させるような内容のオリエンテーションを行う。

(3) 対象者

- ・日本語教室参加者および区内在住外国人
- ・多文化共生・外国人支援に係わる支援者

(4) 参加者の総数 77人

中国	23人	インドネシア	人	ボリビア 3人
韓国	人	タイ	人	
ブラジル	38人	ペルー	人	
ベトナム	人	フィリピン	3人	
ネパール	4人	日本	6人	

(5) 開催時間数(回数) 12時間(全3回)

(6) 取組の具体的内容

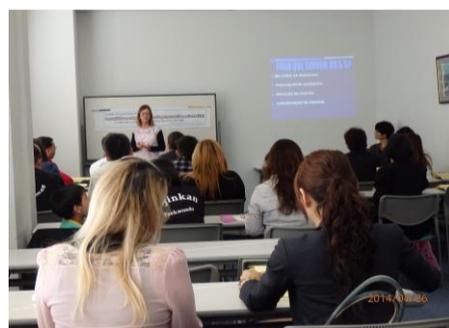
回数	開講日時	時間数	場所	参加人数	国籍(人数)	取組のテーマ	内容	講師等氏名	補助者氏名
1	平成26年4月26日 13:00~17:00	4時間	鶴見国際交流ラウンジ	24人	ブラジル(18人)、日本(6人)	生活改善	日本の5S(整理、整頓、清潔、清掃、しつけ)の解説とより良い生活を送るためのヒントについてのレクチャー。	Yara Falcon	安富祖美智江
2	平成26年10月18日 13:00~17:00	4時間	鶴見国際交流ラウンジ	28人	ブラジル(8人)、ネパール(4人)、中国(13人)、フィリピン(3人)	高校進学	外国につながる子どもとその保護者を対象に、高校入学システムのガイダンスと相談会。	高橋清樹	渡辺裕美子
3	平成27年3月21日 9:00~13:00	4時間	ABCジャパン	25人	ブラジル(12人)、中国(10人)、ボリビア(3人)	大学進学	外国につながる子どもとその保護者を対象に、大学入学システムの説明、新たな制度のガイダンスと相談会。	渡辺裕美子	倉石芽依、国見由香里、金智愛

(7) 参加者の募集方法

- ・鶴見区役所広報、国際交流ラウンジニュースレター等への情報掲載および区内でのチラシ配布
- ・多言語メールマガジンでの情報配信、メール、インターネットを活用

(8) 特徴的な活動風景(2~3回分)

鶴見の在住外国人のコミュニティのニーズや要望を把握した上で、生活改善セミナーと高校・大学進学ガイダンスを行なった。ポルトガル語・中国語・スペイン語・英語の通訳も付けて、参加者がきちんと理解できるような環境づくりに留意した。進学ガイダンスには、受験生だけでなく、少し下の学年の子どもや保護者も参加し、関心の高さがうかがえた。



(9) 取組の目標の達成状況・成果

- ・高校・大学進学ガイダンスは、毎年恒例となっており、参加者数も増えてきている。進学への関心は高く、遠くは長野県からの参加もあった。日本の学校制度や入試の仕組みについての情報は、まだまだ外国人市民までは届いていないので、こうしたガイダンスによって進学の大変さや学費の準備の必要性などを子どもたちや保護者に伝えることができた。
- ・日本で生まれた5S(整理・整頓・清潔・清掃・躰)運動について、在日外国人市民にその意義と効果を伝え、それぞれの生活をより良くしていくためのヒントを伝えることができた。

(10) 改善点について

子どもの教育に関心があり、意識の高い保護者だけでなく、本当に情報を必要としている層に参加してもらえるように広報や情報発信に力を入れる必要がある。高校卒業後の進路ガイダンスについては、大学だけでなく専門学校なども含めて幅広く扱っていきたい。

○取組4: 外国人市民サポート関係団体による連絡会議

- (1) 体制整備に向けた取組の目標
- ・外国人市民のサポートに関わる団体間の情報共有、連携の検討
 - ・課題解決のための取り組みの企画・実施のための協働の体制づくり
 - ・行政、学校、地域住民等が連携し、外国人市民の社会参画の機会を作る

(2) 取組内容

外国人支援を行っている行政、学校、団体の支援者が一同に会し、地域内でのさまざまな問題・課題について情報共有・情報交換を行う。外国人市民を取り巻く現状と課題について異なる立場で関わる関係者間で議論することで、課題解決のためのアイデアや具体的な取り組みの実施につなげることを目的とする。また地域の中での外国人市民の社会参画の在り方などについても検討する。

(3) 対象者

鶴見区地域振興課、鶴見国際交流ラウンジ、学校教員、地域のボランティアサポーターなど

(4) 参加者の総数 12人

出身・国籍別内訳

中国	人	インドネシア	人	ボリビア 1人
韓国	人	タイ	人	
ブラジル	2人	ペルー	人	
ベトナム	人	フィリピン	人	
ネパール	人	日本	9人	

(5) 開催時間数(回数) 8時間 (全4回)

(6) 取組の具体的内容

回数	開講日時	時間数	場所	参加人数	国籍(人数)	取組のテーマ	内容	講師等氏名	補助者氏名
1	平成26年9月20日 16:00~18:00	2時間	ABCジャパン	6人	ブラジル(1人)、日本(6人)	外国につながる保護者へのサポートについて	外国につながる家族のサポートを考える	なし	なし
2	平成26年11月15日 16:00~18:00	2時間	ABCジャパン	7人	ブラジル(1人)、ボリビア(1人)、日本(5人)	外国人労働者の就労支援について	就労サポートのための専門知識を学ぶ日本語教室開催について検討する	なし	なし
3	平成27年1月17日 16:00~18:00	2時間	ABCジャパン	5人	ブラジル(1人)、ボリビア(1人)、日本(3人)	外国につながる子どもの進路保障について	外国につながる子ども・若者の進学について考える	なし	なし
4	平成27年3月7日 16:00~18:00	2時間	ABCジャパン	6人	ブラジル(1人)、ボリビア(1人)、日本(4人)	2014年度の総括	今年度の振り返り(成果と課題)、来年度に向けて	なし	なし

(7) 参加者の募集方法

鶴見区役所や鶴見国際交流ラウンジ、本団体が把握している機関等に広く呼びかける。

(8) 特徴的な活動風景(2~3回分)

外国につながる子どもと家族の支援に関わる団体、行政、サポーターによる情報交換。外国人住民の現状と課題について、当事者である外国人市民と日本人サポーターが議論することで、課題解決のための具体的な取り組みのあり方について様々な意見が出された。今後の地域における多文化共生及び地域活性化を図った。



(9) 取組の目標の達成状況・成果

今までの活動において、外国につながる保護者や若者を対象とした生活に密着した日本語教室を実施し、一定の成果を上げてきたが、さらに今後は地域のニーズに細やかに対応しながら、就労サポートのための日本語教室も開催していきたい。今後も地域で連携を取りながら、外国につながる市民を支援するための体制作りを実施していく。

(10) 改善点について 取組の内容や実施体制などについて改善すべき点を具体的に記載すること。

ブラジルを中心とした南米、中国、ネパール等のコミュニティのニーズはかなり把握できるようになってきたが、他の外国につながる市民に向けても情報発信し、日本語教室やイベント、ワークショップの紹介を行なっていきたい。

6. 事業に対する評価について

(1) 事業の目的

- ・外国籍保護者が、日本語学習や地域交流を通じて、日本での子育てに対する不安を軽減し、子どもの教育に積極的に関わられるようにする。
- ・外国につながる若者が、自分の表現したいことを日本語で伝える力を身につけ、積極的に地域社会に溶け込み、将来像を描く力を得られようとする。
- ・外国人市民の生活の質を向上させるためのオリエンテーションを実施し、安心して生活できるような基盤を作る。
- ・外国人サポートに関わる地域住民、行政、学校等が連携し、外国人市民の社会参画の機会を創出する。

(2) 事業目的の達成状況

学習者のニーズに合わせて、日本で生活するうえで必要な内容を中心に、コミュニケーション力を重視した日本語教室を開催。自立した生活者として地域社会の中で自信を持って生活できるような日本語力を身に付けることができた。外国につながる子どもと保護者を対象とした高校進学・大学進学ガイダンスでは、日本の学校制度・入試の仕組み、学校選びのアドバイス、学費や奨学金について等の情報を提供し、また外国につながる大学生からの生の話も紹介することができ、好評を博した。

(3) 地域における事業の効果、成果

仕事で忙しく子育てにも不安を抱く外国人保護者や日本語でのコミュニケーションが困難なため、孤立しがちな外国につながる若者たちのための日本語教室を実施した。学習者は日々の生活の中で本当に必要としている情報が得られ、自信を持って地域社会で生活していくための力が付けられるようになった。進学ガイダンスや生活改善セミナーへの参加を通して、参加者同士の交流も生まれ、日本の社会の中で当事者として関わっていくためのステップづくりができた。

(4) 改善点、今後の課題について

i 現状

横浜市内でも外国人市民が多く暮らす鶴見区では、南米出身外国人の定住化が進み、最近では中国やネパール、フィリピンなどからの来日も増えている。保護者向け日本語教室にはブラジル人を中心とした南米出身者の参加者が多いが、若者向けの日本語教室には主に中国からの生徒が参加している。高校・大学進学ガイダンスにも、様々な国からの参加者がいる。通訳・翻訳についても従来のポルトガル、スペイン語だけでなく、中国語、タガログ語、英語などの必要性が高くなっている。日本語を学びたいという外国につながる保護者は多いが、仕事の多忙に加え、子育てや家族の世話などに追われて、なかなか体系的に勉強するのは難しい傾向が見られる。

ii 今後の課題

外国人保護者対象の日本語教室では、生活上に必要な実用的日本語を取り上げて、学習者からも好評であったが、まだまだ不足している部分もあるので、今後はさらに学習者のニーズに合うような充実した授業内容としていきたい。また、外国につながる若者を対象とした日本語教室では、教室内にとどまらず、同世代の日本人との交流や様々な社会体験もできるような授業内容にしていきたい。地域の他の日本語教室や支援団体などとも情報交換を行ないながら、包括的なサポートと教室作りを心掛けていきたい。

iii 今後の活動予定

今後も、当団体の強みであるブラジルを中心とした南米出身者のネットワーク作りを固めるのと同時に、最近増加傾向にある中国、ネパール、フィリピンなどのコミュニティと地域の支援団体、日本語教室などと連携をとりながら、外国人市民が安心して暮らしていけるような基盤作りに尽力したい。引き続き助成金などを得ながら、外国人市民に対して多言語で情報を提供し、ガイダンスやオリエンテーションを実施していく中で、地域における日本語教育の体制整備を行ないたい。

(5) その他参考資料